

令和6年度 第2回 中島小学校 学校運営協議会 会議録

日 時	令和6年9月19日 木曜日 10:20~11:50
会 場	中島小学校 会議室
出席委員	委員15名、校長、教頭 計17名 (欠席4名)
会 議 内 容	
1. 校長あいさつ	
2. 日程説明（教頭）	
3. 授業参観（全学級公開） 10:30~11:00	
4. これまでの学校経営について説明（校長）	
・行事や学習の様子 授業、まち探検、環境学習、たてわり遊び、ふじはし宿泊研修 など	
・地域の方の支援の様子 校外学習見守り支援、学習支援、校内の環境整備、避難訓練の防災指導 など	
5. 前期学校評価について説明（教頭）	
・当事者意識を大切にし、保護者自身の姿のふり返りを入れた項目がある。	
・「学校が楽しい」の項目で児童の評価が高い。	
・「交通安全」「学校安全」の項目で児童、保護者ともに評価が高い。	
・「発表・話し合い」の項目は児童の評価が高い。協働的な学びを大切にしている成果である。	
・「家庭学習」の項目で児童の評価が高い。保護者の見届けも多い。	
・「学習理解」については児童と保護者の評価に差がある。	
・「ボランティア」「地域行事」の項目は、児童より保護者の参加率が低い。	
・「コミュニティ・スクール」の項目が低い。	
6. 授業参観の感想と意見交流	
①よい授業を見せてもらった。	
先日、コミュニティ・スクールにかかわる研修を受け、空き教室を活用して、地域の方々と学校がより密になる取り組む事例を目にした。中島小学校においても、学校運営協議会のみなさんからもアイデアをもらって、仕組みを作っていければと思う。	
②子どもたちがタブレット機器を自在に使用しており、驚いた。	
外国語活動も楽しく進められていてよかった。	
体育館は暑く感じた。	
③地域のことは力になりたいと思っている。例えば通学路の安全について協力したい。（一色地区は水路にフェンスがあるが、市之枝にはフェンスがないところもある。）	
④真剣に授業に向かっている子ども達の姿をみせてもらった。	

特に高学年はタブレット機器の活用の仕方がうまいと感じた。

環境・安全面にもよく配慮がなされている（廊下のロッカーの整理整頓、衛生面での指導、避難経路）。

- ⑤中島小の子は高学年が低学年を気遣い、まとまって登校している。自分は登下校の様子でその学校の「素」がみえる、と思っているが、中島小はやはり落ち着いたよい学校である。学校運営協議会への情報発信がありがたい。塩分タブレットや下校時刻など、情報をいただくので、学校の様子がよくわかる。きめ細やかにしていただいている。

タブレット機器を本当によく活用していた。

数人眠そうにしている子がいた。保護者とも連携をとり、家庭での過ごし方にも配慮いただくとよい。

「人は人によって人となる」…温かい言葉かけを大切に、引き続きよろしくお願ひしたい。

- ⑥タブレット機器を使いこなす授業、外国語活動の授業が斬新であった。羽島市内にも多くの外国の方が入ってこられている。日常英会話はできるようになるとよい。

- ⑦タブレット機器の活用がよくなされている。

少人数で算数の授業を受けている子たちは、自分達でコース決定をしているのか。（→回答）
体育館の体育の授業は暑かった。

- ⑧少人数で自分の意見を表現しやすい学びのスタイルに感心した。「自分を高めていこう」という強い気持ちを感じた。

- ⑨どの子もやるべきことがわかり、よく集中していた。充実した学校生活を送っているようでありがたい。

保育園でも、自己肯定感の育成に努めたい。

- ⑩1年生図工：全員が生き生きと取り組み、よく集中していた。先生の的確なご指導を垣間見ることができた。

5年生図工：個での作品づくりの時間であったのかもしれないが、仲間と見合って取り組む座席配置も考えられるとよい。

一部、集団になじんでいないのでは？と思うような子がいたことが気になった。

- ⑪学校にかかわる地域の人を増やす仕組みを作っていっではどうか。

ボランティアにかかわる保護者の意識の耕しもしていけるとよい。

- ⑫6A算数：「ヒストグラム」「ドットプロット」など、なかなか専門的な用語もきちんと押さえられるよい授業であった。

- ⑬廊下のグローブの絵がすばらしい。色彩感覚に感心した。小学校の時から専門的な指導を受けられるのはありがたいことである。

- ⑭体育館は暑かったが、暑さ指数の測定器があり、こまめに計測・記録がなされていた。安全面での配慮がなされていると感じた。

- ⑮最近不審者情報がなく、よいことではあるが、地域として見守っていきたい。

- ⑯広報が3か国語の自治体もある。国際化に対応できる子どもに育てたい。

学校での教育と地域の協力が相まって子どもは健全に育つ。できることをしていきたい。

- ⑰経営方針にある「人と人とのかわり合いを通して・・・」が具現されている。

4年算数：班での学び合いが自然であり、子どもたちが主体的に学んでいた。

不登校傾向にある児童への配慮も引き続きお願ひしたい。

入学式で見た1年生が随分成長していた。

中学校出口の段階で「英語が嫌い」「英語が苦手」という生徒が比較的多いように感じる。入試が絡むので事情は複雑だが、小学校の段階から英語でコミュニケーションする楽しさを味わわせていただきたい。

7. 校長よりお礼